

2020年度 小樽商科大学学生募集要項 (昼間コース；一般入試：前期日程・後期日程)

1 アドミッション・ポリシー（抜粋）

小樽商科大学は、「現代社会の複合的、国際的な問題の解決に貢献しうる広い視野と深い専門的知識及び豊かな教養と倫理観に基づく識見と行動力により、社会の指導的役割を果たす品格ある人材の育成を目的とする。」(小樽商科大学学則第1条第1項) という理念に基づき次のような人を求めています。

求める学生像

- (1) グローバルな視野のもと地域の社会・経済・文化の発展に貢献する意欲のある人
- (2) 異なる文化・考え方を理解しつつ、自己の能力を高める意欲を持ち、社会科学、人文科学、自然科学等を学ぶために必要な基本的知識を身に付けている人
- (3) 生涯を通じて学ぶことに意義を認め、新たな知識や世界に触れることに喜びを見出すことのできる人

本学では、様々な社会現象や経済社会問題を対象として、新しい知識、理論、方法などを学び、それを使いこなす能力を涵養します。そのためには、入学以前から、文化、思想、歴史、言語、社会科学、自然科学など、特定の科目にとらわれない幅広い学習をしていること、学ぶ意欲を身に付けていることが必要です。

われわれの社会は、文化、思想、歴史、言語、情報技術（IT）、法制度、経済活動など多様な要素で成り立っています。入学前に幅広い知識を修得することは、一見無関係のようにみえても大学で複雑な社会の仕組みを理解し、新しい知識・理論を学ぶ際に必ず役に立つのです。

※アドミッション・ポリシーの全文は本学Webサイトを参照してください。

https://www.otaru-uc.ac.jp/education/ug_policy/

2 募集人員

学部・学科名	入学定員	募集人員	
		前期日程	後期日程
商学部 （経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科）	465人	280人	90人

注) 学部一括で募集し、学科への所属は、1年次終了時に決定する。

3 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、本学が指定した令和2(2020)年度大学入試センター試験の教科・科目(4頁の「7 大学入試センター試験の受験教科・科目名」参照)を受験している者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2020年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目の一に該当するもの及び2020年3月31日までにこれに該当する見込みのもの

- ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（学校教育法施行規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
- 注) 出願資格(3)一カにより出願する場合は事前審査が必要となるので、詳細は教務課入室に電話で照会してください。

4 出願期間【前期日程・後期日程】

2020年1月27日（月）から2020年2月5日（水）まで

郵送の場合は、2月5日（水）必着。

直接持参する場合は、8:30～17:15まで（12:00～13:00を除く。）とし、土曜日及び日曜日は取り扱わない。

5 出願手続【前期日程・後期日程】

(1) 出願書類等（*印は、本学所定の用紙）

書 類 等	提出者	摘 要
*入 学 願 書 *受 験 票 *検 定 料 納 付 書 *写真票（前期のみ）	全 員	入学願書等記入要領に従って記入すること。 記入方法を誤ったもの、「令和2センター試験成績請求票」（国公立前期日程用又は国公立後期日程用）及び写真（出願前3か月以内に撮影したもの）を貼っていないものは無効となる。
*封 筒（小）	全 員	受験票送付希望先の郵便番号、住所及び氏名を明記し、404円分の切手を貼付すること。（受験票を送付する際に用いる。）
*あ て 名 票	全 員	郵便番号、住所及び氏名を明記すること。
セ ン タ ー 試 験 成 績 請 求 票	全 員	大学入試センターから交付されている成績請求票（前期日程志願者…国公立前期日程用、後期日程志願者…国公立後期日程用）をそれぞれ入学願書の所定の欄に貼付すること。
調 査 書	全 員	学校長が作成し、厳封したもの。 ただし、高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は、合格証明書。廃校・被災等で調査書が得られない場合は、成績証明書等これに代わる書類を提出すること。 ※ 前後期併願者は2部必要となるので注意すること。

検 定 料 全 員	<p>17,000円。(払込手数料が別途必要。)</p> <p>(1) 別添の「払込書」の※印欄に、志願者(本人)の住所・氏名(漢字, フリガナ)・電話番号を黒のボールペンで正確に記入して郵便局の貯金窓口又はゆうちょ銀行で払い込むこと。【ATMは使用不可】</p> <p>(2) 「郵便振替払込金受領証」及び「郵便振替払込受付証明書」を窓口で受け取る際には、必ず「受付局日附印」を確認すること。「受付局日附印」が押印されていない場合は願書を受理しない。</p> <p>(3) 「受付局日附印」が押印された「郵便振替払込受付証明書」を検定料納付書の所定の欄に貼り付けて提出すること。</p> <p>(4) 検定料は、普通為替や現金では受理できないので、必ず郵便局の貯金窓口又はゆうちょ銀行で払い込むこと。</p> <p>なお、出願受付後の既納の検定料は返還しない。ただし、出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等により出願資格を欠くことが判明した場合は、13,000円を返還する。</p>
そ の 他 該 当 者	<p>日本に居住する外国人は、在留カードの写し(転入届を済ませていない者は、パスポートの写し)。</p>

(2) 願書提出先

〒 047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学教務課入試室

☎ 0134-27-5254

(3) 提出方法

志願者は、出願書類等を取りそろえ、本学所定の封筒を用いて提出すること。

なお、郵送する場合は、必ず書留にすること。

(4) 出願上の注意

ア 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しない。

イ 出願書類に不備がある場合は、受理しない。

ウ 本学の「前期日程」と「後期日程」の両方に出願する場合、出願書類等が混在しないよう別々にそろえて封筒(大・出願書類提出用)に入れること。

エ 出願書類提出後、入学願書の連絡先等に変更があった場合は、教務課入試室に速やかに連絡すること。

オ 検定料の納付後に出願しないこととなった場合は、既納の検定料を返還するので、教務課入試室に速やかに連絡すること。

6 選抜方法

【前期日程】

大学入試センター試験の成績及び個別学力検査の成績の合計点並びに調査書を総合して判定する。

なお、本学の入学者選抜において、過年度の大学入試センター試験成績利用は行わない。

また、個々の科目の成績について、合格基準点は設けていない。

【後期日程】

大学入試センター試験の成績及び調査書を総合して判定する。

なお、本学の入学者選抜において、過年度の大学入試センター試験成績利用は行わない。

また、個々の科目の成績について、合格基準点は設けていない。

7 大学入試センター試験の受験教科・科目名【前期日程・後期日程】

学部・学科名	志願者に解答させる教科・科目名	
商 学 部 { 経済学科 商 学 科 企業法学科 社会情報学科	国語	
	地歴（世A，世B，日A，日B， 地理A，地理B） 公民（現社，倫，政経，倫・政経） 理科 （①物基，化基，生基，地学基） （②物，化，生，地学）	から1又は2 } A：【①から2】=1※ B：②から1 C：【①から2】=1※ 及び②から1 D：②から2 } から 1又は2 } から3
	数学①（数I，数I・数Aから1） 数学②（数II，数II・数B，簿，情報から1） 外国語（英，独，仏，中，韓から1）	
	[5教科又は6教科7科目]	

- (1) ※理科の「基礎を付した科目」（表中，①物基，化基，生基，地学基）を選択解答する場合は，これら4科目から2科目を受験する必要がある。この場合，選択解答した2科目の合計の得点（100点満点）をもって1科目の得点とする。
 - (2) 地歴，公民，理科の中で4科目を受験している場合は，得点の高い3科目の成績を採用する。
 - (3) 簿記・会計，情報関係基礎を選択できる者は，高等学校又は中等教育学校において，これらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程修了（見込み）者に限る。
- 必ず出願前に受験した教科・科目名を確認すること。
 なお，この表に示した教科・科目を受験しなかった者は，前期日程志願者及び後期日程志願者ともに，選抜の対象とならないので，必ず志願者本人の責任で確認すること。
 - 外国語の「英語」を受験する者は，必ず筆記試験及びリスニングテストの両方を受験すること。筆記試験又はリスニングテストのどちらかを受験しなかった場合は，「英語」を受験した者とはみなさないので注意すること。ただし，大学入試センター試験出願時に受験特別措置としてリスニングテストを免除された者を除く。（この場合の配点については5頁「9配点」表中の備考欄を参照のこと。）

8 個別学力検査の日時等【前期日程】

個別学力検査 2020年2月25日(火)

学部・学科名	時間	教科・科目等		備考
商学部 〔経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科〕	9:50 ～ 11:30	英語	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ, 英語会話を総合して出題する。 聞き取り・書き取りは行わない。	①英語, 数学, 国語の3教科全てを受験すること。 なお, 1教科でも未受験科目がある場合, 不合格となるので注意すること。 ②数学は, 第一群又は第二群のいずれか一群を受験時に選択する。 ③数学の数学Aは「場合の数と確率」及び「整数の性質」, 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とする。
	13:00 ～ 14:40	数学	(第一群) 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bを総合して出題する。 (第二群) 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学Bを総合して出題する。	
	15:50 ～ 17:30	国語	国語総合, 現代文B, 古典B	

● 入学試験問題用紙に, 各教科の大項目ごとの配点を示す。

9 配点

【前期日程】

学部・学科名	教科名	大学入試センター試験 成績換算点(換算率)	個別学力検査	合計	備考
商学部 〔経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科〕	国語	200点(100%)	* 200点	700点	①*は, いずれかの教科のうち得点の低い教科の点数を1/2に換算する。 ②大学入試センター試験における外国語の英語の配点は, 筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に換算して利用する。ただし, リスニングテストを免除された者については, 筆記試験(200点満点)の成績を利用する。
	数学	200点(100%)	* 200点		
	外国語	英 200点(80%) 独仏中韓 200点(100%)	200点	400点	
	地公理 歴民科	各 100点(100%)	—	300点	
	合計	900点	500点	1400点	

【後期日程】

学部・学科名	教科名	大学入試センター試験 成績換算点（換算率）	備考
商 学 部 〔 経 済 学 科 商 学 科 企 業 法 学 科 社 会 情 報 学 科 〕	国 語	200点（100%）	大学入試センター試験における外国語の英語の配点は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用する。ただし、リスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）の成績を利用する。
	数 学	200点（100%）	
	外 国 語	英 200点（80%） 独仏中韓 200点（100%）	
	地 歴 公 民 理 科	各 100点（100%）	
	合 計	900点	

10 試験場【前期日程】

小樽試験場：小樽商科大学（小樽市緑3丁目5番21号）

仙台試験場：仙台医療福祉専門学校 中央校舎5号館（宮城県仙台市青葉区中央4-3-14）

入学願書の「試験場希望」欄に○印を記入すること。

注) 仙台試験場で受験を希望した者について、収容人数を超えた場合は、小樽試験場での受験となる。

なお、試験場の決定は出願受付順とし、決定した試験場は受験票により通知する。

また、試験場に関する問い合わせは小樽商科大学教務課入試室のみとし、「仙台医療福祉専門学校」には一切問い合わせしないこと。

注) 決定した試験場以外では、いかなる理由があっても受験できない。

11 合格者の発表

【前期日程】 2020年3月6日（金） 10:00

【後期日程】 2020年3月20日（金） 10:00

合格者の受験番号を本学大学会館前及び小樽商科大学受験生サイト（<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>）に掲示し、さらに、本人あてに合格通知を送付する。

なお、電話、メール等による合否についての照会には、一切応じない。

12 入学手続

(1) 入学手続期間

【前期日程】 2020年3月9日（月）から2020年3月15日（日）まで

手続方法、受付時間帯等の詳細は、合格通知送付後の入学手続案内により通知する。

なお、入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

【後期日程】 2020年3月23日（月）から2020年3月27日（金）まで

手続方法、受付時間帯等の詳細は、合格通知送付後の入学手続案内により通知する。

なお、入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

(2) 提出書類

「大学入試センター試験受験票」及び「本学が指定したもの」（入学手続案内により通知する。）

(3) 入学料及び授業料

	納 付 額	納 付 時 期
入学料	282,000円	入学手続き期間内に納付
授業料	前期分 267,900円 [年額535,800円]	入学後(2020年4月中)に納付

注) 上記の納付額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

ア 入学料、授業料の納付方法、免除、徴収猶予の申請等詳細については、入学手続き案内により通知する。

イ 既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しない。

【入学料免除等の問い合わせ先】

小樽商科大学学生支援課授業料免除担当 ☎ 0134-27-5245

(4) 入学手続上の注意

本学に入学手続を行った者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)に入学手続を行うことは認められない。また、他の国公立大学・学部に入学者選抜試験を行った者は、これを取り消して、本学に入学手続を行うことは認められない。

※ 公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/nyushi/>) 参照

13 追加合格の発表

入学定員に満たない場合は、追加合格を行う。

(1) 通知期間

2020年3月28日(土)から3月31日(火)までの定員を充足する日まで。

(2) 通知方法

入学願書に記載の追加合格通知受信場所へ、本人あてに直接電話で通知する。

(3) 入学手続等

「12 入学手続」に準じて行うが、詳細については、通知の際に連絡する。

14 欠員補充第2次募集

「13 追加合格の発表」で入学定員に欠員が生じた場合には、2020年4月1日(水)以降に欠員補充第2次募集を行うことがある。

15 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等(身体障がい、発達障がい、精神障がい、病弱・虚弱等)があり、受験及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願開始日から起算して1週間前までに本学教務課入試室に相談すること。

日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、配慮を必要とすることがあるので、必ず相談すること。

なお、期限経過後及び出願後に配慮が必要になった場合は、速やかに申し出ること。

事前相談の方法等については、小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>) を確認するか、電話で問い合わせること。

また、事前相談が合否に影響することは一切ない。

16 入試情報開示

受験者本人の申請に基づき、次の要領により開示する。

ア 申請及び開示期間; 2020年5月1日(金)～6月30日(火)

土曜日、日曜日及び祝日を除く8:30～12:00, 13:00～17:15

上記期間以外は一切受付しないので注意すること。

イ 申請方法; 以下サイトに掲載している「入学試験個人情報開示申請書」により申請すること。

<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/guideline/>

なお、本人確認のため本学受験票が必要である。

- ウ 開示方法；窓口での交付又は郵送による。
 郵送による開示を希望する場合は、受験者本人宛に簡易書留により返送する。
- エ 開示内容；選抜試験ごとに実施した成績(いずれも換算後の得点)を下表の内容で開示する。
 また、出願書類として提出された調査書を開示することができる。
 ただし、調査書の「指導上参考になる諸事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」、「備考」欄の記載事項については、開示しない。

開 示 区 分	開 示 内 容
昼間コース；一般入試：前期日程	大学入試センター試験の科目ごとの得点，個別学力検査の科目ごとの得点
昼間コース；一般入試：後期日程	大学入試センター試験の科目ごとの得点

- ※1 合格者の成績情報開示について
 一般入試の合格者の成績（最高点，最低点，平均点）を小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/data/>) へ下表の内容を開示する。

開 示 区 分	開 示 内 容
昼間コース；一般入試：前期日程	大学入試センター試験と個別学力検査の総合点
昼間コース；一般入試：後期日程	大学入試センター試験の総合点

- ※2 試験終了後、各教科の大項目ごとの「出題意図または解答例」及び「評価ポイントまたは解答例」を小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/data/>) で公表する。

17 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人小樽商科大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。
- (2) 志願者の氏名、住所その他出願書類により取得した個人情報及び入学試験成績については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等の調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用する。
- (3) 合格者の個人情報は、入学後の学籍管理、成績管理、授業料管理、図書館利用管理の他、教育活動、学生生活支援及び就職支援活動に必要な組織内の業務遂行のためにのみ利用する。
 なお、北海道内の国立大学が、教養教育の充実強化を図る目的で締結した単位互換協定に基づく包括的授業の運営のため、前記の業務に必要な個人情報を各大学及び北海道地区国立大学連携教育機構に提供することがある。
- (4) その他
 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する。

18 お知らせ

ギャップイヤープログラムについて

本学では、前期日程合格者を対象とした「ギャップイヤープログラム」参加者（定員5名）を募集する。

「ギャップイヤー」とは、高等学校卒業から大学入学までの間の期間を指す。この期間を半年から1年間程度と長く取り、その間テーマを持って留学やボランティア等を行うことで、卒業後の進路選択も含めてより広い視野と大学生活に目的意識を得ることが期待される。

本学で実施する「ギャップイヤープログラム」は、1年間、本学への入学を猶予し、科目等履修生という身分で、長期学外学修プログラム（海外の協定大学での半年間の講義）に参加するもので、採用された場合の入学時期は2021年4月となる。

応募条件等詳細は、「小樽商科大学トップページ (<https://www.otaru-uc.ac.jp/>)」にある「ギャップイヤープログラム」のテキストリンクから確認し、参加を希望する場合は、入学願書裏面の「ギャップイヤープログラムに参加を希望する。」欄にチェックを入れること。

なお、本プログラムへの参加希望の有無は、入学試験の合否判定には一切影響しない。

注 意 事 項

- 1 本学の一般入試は、分離分割方式により入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分け実施する。ただし、夜間主コースは前期日程のみ実施し、後期日程は実施しない。
- 2 志願者は、国公立大学・学部の「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計二つの大学・学部に出願することができる。したがって、「前期－後期」の併願は認められるが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められない。
なお、本学においては異なるコース間における「前期－後期」の併願が可能である。
- 3 前期日程に合格し、3月15日（日）までに入学手続を行った者は、出願済みの後期日程試験を受験しても合格者とならない。
- 4 本学を含む国公立大学・学部の推薦入試に合格した者は、当該大学・学部の定める手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学を受験しても合格者とはならない。
- 5 他の国公立大学・学部のAO入試に合格した者は、当該大学・学部の定める手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学を受験しても合格者とはならない。
- 6 出願書類が受理された者に対しては、2月7日（金）頃受験票を発送する。2月13日（木）までに届かない場合には、速やかに電話で照会すること。
- 7 小樽試験場の試験室配置図等を、2月21日（金）10:00から試験場入口に事前掲示する。ただし、下見が可能なのは試験場となる建物の入口までであり、試験場内に入ることはできない。仙台試験場の試験室配置図等は、受験票送付時に同封する（下見用の掲示は行わない）。
- 8 受験上の注意
 - (1) 試験当日は、必ず「本学受験票」及び「大学入試センター試験受験票」を持参すること。両方の受験票がなければ個別学力検査を受けることができないので注意すること。
 - (2) 試験当日に「本学受験票」又は「大学入試センター試験受験票」を紛失又は忘れた場合は、係員の指示を受けること。
 - (3) 試験日における試験室への入室開始時刻は、8:50とする。受験者は遅くとも試験開始20分前までに各自の試験室に入室し、受験番号を確認の上、着席していること。
 - (4) 試験時間中は、「本学受験票」及び「大学入試センター試験受験票（国語の試験時間を除く）」を常に机の上に置いておくこと。ただし、試験終了等により退室するときは、必ず携行すること。
 - (5) 試験時間中、机の上には、次のもの以外の所持品を置いてはいけない。これら以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがある。「本学受験票」「大学入試センター試験受験票（国語の試験時間を除く）」「鉛筆」「シャープペンシル」「消しゴム」「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）」「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）」「眼鏡」「ハンカチ」「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）」「目薬」
 - (6) 電子機器類（「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「電子辞書」「ICレコーダー」等）は、試験室入室前にアラームを解除し、電源を必ず切ってから、かばん等にしまうこと。試験時間中に、これら電子機器類を手に持ったり、上着等のポケットなどにしまっているなど、身につけていることが判明した場合、不正行為となる可能性がある。
 - (7) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
 - (8) 試験開始時刻に遅刻した場合は、係員の指示に従うこと。試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認める。なお、試験当日、定時運行している交通機関に事故又は災害等が発生し、多数の受験者が試験開始時刻までに到着できない場合には、試験開始時刻を繰り下げることがある。また、試験前日の降雪等により交通機関が乱れ、試験に間に合わない事例があるため、予め天候状況等に留意し、試験の前々日までに受験地に到着するなど、余裕のある旅行計画とすること。
 - (9) 上履きは必要ない。
- 9 不正行為を行った場合は、その場で、受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなり、受験したすべての教科の成績は無効となる。
- 10 受験について、電話等で照会する場合は、必ず志願者本人が行うこと。

入 学 願 書 等 記 入 要 領

入学願書等の記入にあたっては、下記の事項をよく読み、入学願書等記入例を参照して、間違いのないように記入すること。

- 1 募集要項に添付してある前期日程用又は後期日程用の入学願書を使用すること。
- 2 文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入し、間違えた箇所は、訂正の部分に2重線(=)を引き、正しい文字あるいは、数字を記入すること。
- 3 それぞれ該当する事項を記入し、又は○で囲むこと。
- 4 黒のペン又はボールペンで記入すること。
- 5 入学願書は、折り曲げたり、汚したりしないこと。
- 6 入学願書等の点線部分は、特に指示のある場合を除いて切り離さないこと。
- 7 ※印欄は記入しないこと。

入 学 願 書

前期 後期

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----|---|-------|------|------|--------|------|------|--------|-------|---|---|---|---|---|---|
| 1 | × | 試験場希望（前期日程のみ） <ul style="list-style-type: none"> ・ 希望する試験場を○で囲むこと。 ・ 仙台試験場を希望する者のみ、願書上部を点線で切り取ること。 | | | | | | | | | | | | | | |
| × | 1 | 写 真（後期日程のみ） <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真(縦4cm×横3cm)を貼り、さらに上から写真用シールを貼り付けること。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 2 | 令和2センター試験成績請求票 <ul style="list-style-type: none"> ・ 該当する「令和2センター試験成績請求票」を貼ること。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 3 | 氏 名 <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字で正確に記入し、フリガナはカタカナを使用すること。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 4 | 性別コード番号 <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の表に従って、コード番号を記入すること。 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">性 別</td> <td style="padding: 2px 10px;">男</td> <td style="padding: 2px 10px;">女</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">コード番号</td> <td style="padding: 2px 10px;">1</td> <td style="padding: 2px 10px;">2</td> </tr> </table> | 性 別 | 男 | 女 | コード番号 | 1 | 2 | | | | | | | | |
| 性 別 | 男 | 女 | | | | | | | | | | | | | | |
| コード番号 | 1 | 2 | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 5 | 生年月日 <ul style="list-style-type: none"> ・ 年号は該当するものを○で囲むこと。 ・ 年、月、日が1桁の場合は、数字の前に0（ゼロ）を付けて記入すること。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 6 | 資格取得年及び卒業年コード番号 <ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業又は卒業見込みの年を記入し、該当するものを○で囲むこと。 ・ 次の表に従って、卒業又は卒業見込みの年のコード番号を記入すること。 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">卒 業 年</td> <td style="padding: 2px 10px;">令和2</td> <td style="padding: 2px 10px;">平成31</td> <td style="padding: 2px 10px;">平成30</td> <td style="padding: 2px 10px;">平成29</td> <td style="padding: 2px 10px;">平成28</td> <td style="padding: 2px 10px;">平成27以前</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">コード番号</td> <td style="padding: 2px 10px;">0</td> <td style="padding: 2px 10px;">1</td> <td style="padding: 2px 10px;">2</td> <td style="padding: 2px 10px;">3</td> <td style="padding: 2px 10px;">4</td> <td style="padding: 2px 10px;">5</td> </tr> </table> | 卒 業 年 | 令和2 | 平成31 | 平成30 | 平成29 | 平成28 | 平成27以前 | コード番号 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 卒 業 年 | 令和2 | 平成31 | 平成30 | 平成29 | 平成28 | 平成27以前 | | | | | | | | | | |
| コード番号 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | | | | | | | | |

前期 後期

7

7

高等学校等所在地及び都道府県コード番号

- ・ 高等学校等所在地の都道府県名を記入すること。
- ・ 次の表に従って、高等学校等所在地の都道府県コード番号を記入すること。

北海道01	茨城08	新潟15	静岡22	奈良29	徳島36	熊本43	外国48
青森02	栃木09	富山16	愛知23	和歌山30	香川37	大分44	
岩手03	群馬10	石川17	三重24	鳥取31	愛媛38	宮崎45	読識49
宮城04	埼玉11	福井18	滋賀25	島根32	高知39	鹿児島46	
秋田05	千葉12	山梨19	京都26	岡山33	福岡40	沖縄47	
山形06	東京13	長野20	大阪27	広島34	佐賀41		
福島07	神奈川14	岐阜21	兵庫28	山口35	長崎42		

8

8

設置形態及び設置コード番号

- ・ 高等学校等の設置形態で該当するものを○で囲むこと。
- ・ 次の表に従って、設置コード番号を記入すること。

設 置	国 立	公 立	私 立	その他
コード番号	1	2	3	4

9

9

高等学校等名及び高等学校等コード番号

- ・ 高等学校等名を記入し、該当するものを○で囲むこと。
- ・ 「大学入試センター試験受験案内」の高等学校等コード表に従って、高等学校等コード番号を記入すること。

10

10

課程・学科コード番号

- ・ 次の表に従って、課程・学科コード番号を記入すること。

課 程	全 日 制					定時制・通信制				高 等 専 門 学 校	高 卒 認 定 試 験
	普 通 科	商 業 関 連 学 科	工 業 関 連 学 科	総 合 学 科	そ の 他 の 学 科	普 通 科	商 業 関 連 学 科	工 業 関 連 学 科	そ の 他 の 学 科		
コード番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	90

11

11

類型コード番号

- ・ 前期10，後期10で学科が普通科の志願者のみ、次の表に従って、類型コード番号を記入すること。

類 型	文 系	理 系	その他
コード番号	1	2	3

12

12

合格通知受信場所，追加合格通知受信場所

- ・ 合格通知受信場所の郵便番号，住所，電話番号，志願者本人の携帯電話番号を記入すること。
- ・ 携帯電話を持っていない場合は，携帯電話番号記入欄は空欄とすること。
- ・ 追加合格通知受信場所は，2020年3月28日(土)以降の確実な連絡先を記入すること。

前期

後期

13

13

緊急時の連絡先

- ・ 緊急時の連絡先の氏名、志願者との続柄、郵便番号、住所、電話番号を記入すること。
- ・ 連絡先が前期⑫、後期⑫と同じ場合についても、必ず記入すること。

以下願書裏面

14

14

大学入試センター試験受験教科・科目

- ・ 大学入試センター試験で受験した教科・科目に○を記入すること。
- ・ 指定された教科・科目を受験していない者は、「前期日程」において、本学が行う個別学力検査を受験できない。また、「後期日程」においては、選抜の対象とならないので、必ず志願者本人の責任で確認すること。

E-mail(任意)

- ・ アルファベットは、ブロック体で、大文字、小文字の区別がはっきりわかるよう、また、「-」、「_」、「.」などの記号もはっきりわかるよう、記入すること。

ギャップイヤープログラム参加希望チェック欄(前期日程のみ)

- ・ 参加希望者は□に✓を入れること。

受 験 票

- ・ 氏名及び生年月日（年号は該当するものを○で囲むこと。）を記入し、男又は女のいずれかを○で囲むこと。

検 定 料 納 付 書

- ・ 検定料は払込書により払い込むこと。（出願期間前に払い込んでも構わない。）
- ・ 検定料払い込み後に「郵便振替払込受付証明書」を貼付欄にのり付けすること。

写 真 票(前期日程のみ)

- ・ 氏名を記入し、男又は女のいずれかを○で囲み、写真（縦4cm×横3cm）を貼り、さらに上から写真用シールを貼り付けること。

封 筒 (小)

- 前期日程用（茶色）又は後期日程用（水色）を確認して志願する日程の封筒に郵便番号，住所，氏名を記入し，404円分の切手を貼付すること。

あ て 名 票

- 出願する入試区分の合格通知等送付用に郵便番号，住所，氏名を記入し，点線で切り取ること。

出願書類等チェック表

書類等名		チェック欄		備考
		一般前期	一般後期	
1	* 入学願書			裏面も必ず記入すること
	* 受験票			
	* 検定料納付書			受付局日附印が押印された郵便振替払込受付証明書を貼付すること
	* 写真票		/	
2	* 封筒（小）			404円分の切手を貼付すること
3	* あて名票			出願する日程のあて名票に記入し、点線で切り取る
4	調査書			厳封のこと
5	令和2センター試験成績請求票			該当する区分の請求票を入学願書の所定の欄（前期②，後期②）に貼付すること

- (注) (1) *印は、本学所定の用紙
 (2) 出願書類に不備がある場合は受理しないので、十分点検の上、提出すること。

例年多く見られる出願書類不備の例

- 写真の貼り忘れ
- 高校の設置コード番号，高等学校等コード番号の記入漏れ
- 緊急時の連絡先の記入漏れ
- 緊急時の連絡先に志願者本人の氏名を記入
- 納付書の貼付欄に，枠よりも大きい「郵便振替払込金受領証」を誤って貼付
- 封筒（小）の郵便番号，住所，氏名の記入漏れ
- 封筒（小）に404円分の切手の貼り忘れ
- あて名票の郵便番号，住所，氏名の記入漏れ
- 前後期併願者の調査書不足（2部必要）